

大好評だった「柳川まり」をテーマにした雛めぐり舟



コロナに負けない 柳川観光づくりに向けて

柳川に着任して2年が経過。この2年間は、50年生きてきた自分を信じて「自然体」で動いてきました。肩の力を抜き、これまで培ってきた広告のノウハウや観光、海運業界のスキルもときどき思い出しながら、仕事に向き合いました。そのかいあって次第に人脈が広がり、本音を言い合える人や組織も増えてきました。ようやく柳川観光に関わる人間の一人になれた気がしています。

4月3日まで開催した「柳川雛祭り さげもんめぐり」の中のイベントの1つ「雛めぐり舟」。今年は「柳川まり」をテーマに、例年とは違う装いにしました。広報紙でまりの提供を呼びかけ、集まったまりをどんこ舟に飾り付けたところ、乗船したお客さんから大好評。舟上での食事や市内の商店街などで使えるクーポンを特典として付けたこともあり、去年の2倍以上の人に利用してもらえました。地域や商店街、観光業、行政などが連携した「観光地域づくり」が実現したことに、柳川が持つ可能性の大きさを改めて感じました。



竹下 政志 (50歳)

【プロフィール】市観光課に所属。観光プラットフォーム構築を担当